

4月臨時会における厚生環境常任委員会の概要

- ◆ 4月22日（木） 開会 午後1時00分
（休憩 なし）
閉会 午後2時10分

（1）付託議案

| 議案番号 | 件名 |
|--------|----------------------------|
| 議第104号 | 令和3年度山形県一般会計補正予算（第2号）中 所管分 |

（2）報告事項

なし

（3）審査内容

議案の詳細について関係参事及び課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑を行った。

また、新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施を求める意見書を国に提出することを議題に供し、協議を行った。

（4）採決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

また、新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施を求める意見書を国に提出することが決定された。なお、意見書の内容と提出方法については、委員長に一任された。

（5）主に議論された項目

◇「新型コロナウイルス感染症変異株検査事業」の概要及び検査機器の今後の導入スケジュールについて。

◇「新型コロナウイルス感染症変異株検査事業」により導入した検査機器の他のウイルス検査への活用について。

◇保育施設等で新型コロナウイルスのクラスターが発生している状況下を踏まえ、「高齢者施設職員PCR検査支援事業」を他の施設においても実施すべきと考えらるかどうか。

◇本県における新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査の考え方について。

◇県内における「緊急事態宣言」解除後においても新型コロナウイルス感染症の再拡大防止に向けた検討を行うべきと考えるがどうか。

◇今後、山形市以外の自治体において独自の緊急事態宣言が発出された場合、市町村と連携して高齢者施設職員PCR検査支援事業を実施すべきと考えるがどうか。